

東京スター銀行
東証一部上場企業の株式会社ビーロット向け
シンジケートローン組成について
～ 当行がアレन्ジャー兼エージェントを務め、計14金融機関が参加 ～

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、このたび、東証一部上場の株式会社ビーロット(東京都港区、代表取締役社長 宮内 誠、以下「ビーロット社」と、当行を含め14金融機関との間で、総額43億円のシンジケーション方式無担保コミットメントライン契約を締結しましたのでお知らせいたします。

ビーロット社は、収益性や資産価値が過小評価されている収益不動産を取得し、同不動産の価値向上を図ったうえで、国内外の個人投資家および資産管理会社、不動産ファンドなどへ販売を行う不動産投資開発事業を主軸とし、8期連続で増収増益、順調に業容拡大を続けています。最近ではさらに事業領域を拡大し、高齢化社会に即した社会的意義のある事業モデル確立を目指しています。

本件は、ビーロット社の業容拡大にともなう資金ニーズ増加に対し、昨年組成した総額30億円のコミットメントラインの増額リファイナンスを行ったものです。既存参加金融機関の増枠に加え、同社にとって新規取引金融機関となる3社を含む全国各地の計14金融機関の参加を得た上で、昨年の組成枠から約1.5倍となる大幅増額での組成に至りました。

本件により、ビーロット社はさらに大型の新規投資にも機動的に対応できるようになりました。本件に参加した各地域金融機関との連携等により、市場の潜在ニーズを先取りした不動産投資商品の企画・開発をさらに推進、事業計画にあわせて事業全般をさらに発展させることが可能になると同時に、同社の資金調達チャネルの拡大および外部資金調達力強化の実現も可能になりました。

当行は、長年にわたり実績を積み上げてきたプロジェクトファイナンスやLBO/再生ファイナンス、ノンリコースローンなど各分野における専門知識やノウハウ等を地域金融機関などと共有し、協働しながらシンジケートローンの組成を積極的に推進しております。リフィニティブ・ジャパン株式会社が公表している国内シンジケートローンにおけるブックランナーランキング2019年第3四半期(1月～9月期)において取引金額、案件数ともに地域金融機関として2位になりました。

当行は、今後もシンジケートローンを積極的に活用し、全国の地域金融機関と連携しながら、お客さまのビジネスや事業ステージに応じた最適なファイナンス提供を通じた成長支援を行ってまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >
株式会社東京スター銀行 広報室
TEL: 03-3586-3111(平日 9:00～17:00)

(ご参考) 10月3日時点の各社概要

【株式会社ビーロットの概要】

創業: 2008年10月
代表者: 代表取締役社長 宮内 誠
本社: 東京都港区新橋一丁目11番7号
資本金: 10億2,426万円(2019年6月30日現在)
事業内容: 不動産投資開発事業、不動産コンサルティング事業、不動産マネジメント事業
証券コード: 3452 東京証券取引所市場第一部
ホームページ: <https://www.b-lot.co.jp/>

【株式会社東京スター銀行の概要】

創業: 2001年6月
代表者: 代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治
本社: 東京都港区赤坂二丁目3番5号
資本金: 260億円
ホームページ: <http://www.tokyostarbank.co.jp>
